



コミコミスク

明石のコミュニティ・スクール

未来にむけて 学びをかえる

未来を創り 社会を支える 新たな学びと育ちのシステムづくり

KomiKomiSukuSuku

明石市教育委員会事務局学校教育課 mail: gakkyo@city.akashi.lg.jp

For The Future

No. 166

2022

7.5

面白い動画を見つけました Prince Ea 「学校システムを告訴する」 I JUST SUED SCHOOL SYSTEM

ちょっと衝撃的なタイトルです。Prince Ea という社会派のラッパーが学校のあり方を「学校システムを告訴する」という形で、Society3.0時代に求められた教育とこれからの時代に向けての教育との違いを問う内容になっています。5年前の動画ですが、どの国でも Society3.0時代の教育からの脱却が課題であり、その切り替えが進められていることが見えてきます。フィンランドは一足先に切り替えが進んだ国として、この動画とフィンランドの教育を紹介した動画「世界一の教育の国！フィンランドの教育がやばい！」を合わせて見てみるのが面白いのではと考えています。両方の動画をもても20分もあれば十分なので、この2つの動画を見ての感想を出し合うだけでもこれからの教育の方向性を考えるきっかけになるのではと思っています。また、学校運営協議会でこうした動画を見て、これから教育、未来を生きる子どもたちを育てていく環境等を対話することから始め、未来を生きる子どもたちを育てるための戦略を熟議していくのも面白いのではと思います。私はそんな戦略的な話をしていく場が学校運営協議会なのではと考えています。是非一度見ていただけたらと思います。見る価値ありです。



「学校システムを告訴する」



「世界一の教育の国！
フィンランドの教育がやばい！」

中学校コミセンエリアマネージャー向け広報勉強会に参加させていただきました

6月21・28日と2日間の中学校コミセンのエリアマネージャーの研修会に飛び入り参加させていただきました。内容は広報紙をつくるにあたってのポイントをプロのデザイナーの和田さんとコピーライターの高木さんを講師に迎えて「伝わるデザインと言葉の講座」として①「伝わる」に気づく、②「伝わる」を学ぶをテーマにお話や実践を交えながら2回に分けて楽しく学ぶことができました。一枚のチラシの中に隠されているターゲットに届くための工夫を実際のチラシを



例に謎解きをしていただきながら「伝わる」ためのヒントをいただきました。これまでなんとなく見ていたチラシの意図をこれから探りながら、まずマネしてみたいところを見つけていけたらと思っています。また、2回の講座で自分の課題として伝えたいことを詰め込んでしまう傾向があるので、「伝えたい量」から「伝わる量」を意識してチラシをつくっていったらと2回の研修を終え感じているところです。2回の楽しい研修を企画していただきありがとうございます。また、地域向け広報の研修があれば参加してみたいなと思っています。ありがとうございました。

松が丘すてきプロジェクトがスタートしました

「松が丘すてきプロジェクト」

第1回 6月29日(水) 13:45~14:30

第2回 7月12日(火) 14:10~14:55

場 所 松が丘小学校

地域の方と交流したいです。
大人も子どもも歓迎します。
ぜひ参加してください。



6月29日の5校時に令和4年度の松が丘プロジェクトがスタートしました。今年度の6年生は「松が丘すてきプロジェクト」とネーミングして昨年度は校内で、プロジェクトに取組み、1年生の朝の学習の時間に教室に出向き、朝の学習のサポートに取組んだりしていたようです。その活動は今年も継続しているようです。そうした活動の中での子ども様子を聞いたり、今回の「松が丘

すてきプロジェクト」での活動の様子を見ると、この子たちの1年生時代を知っている私にとって子どもたちの成長には感無量です。この子たちを見ていると、人の中で、人とのつながりの中で成長してきたんだなと感じます。

1学期中の「松が丘すてきプロジェクト」のプログラムは次のとおりです。

6月29日	7月12日
自然とふれあおうプロジェクト ・中庭でメダカすくい	運動の会プロジェクト ・ペットボトルを再利用したホッケーゲーム
音楽プロジェクト ・一緒に楽器演奏	脱出迷路プロジェクト ・いろいろな問題をクリアし、ゴールを目指す
イラスト教室プロジェクト ・似顔絵を描き合って交換	図書室開放プロジェクト ・読み聞かせ・紙芝居・クイズ
ボードゲーム・手品・百人一首プロジェクト ・一緒にゲーム等で楽しむ	タブレットを使って仲良くなろうプロジェクト ・基本操作から始めます。初めての人も大丈夫
すごろくプロジェクト ・自作したすごろくで一緒に遊ぶ	折り紙教室プロジェクト ・みんなで楽しく折り紙を折りましょう
外国語プロジェクト ・英語を一緒に勉強する	工作教室 ・ダンボールを使った工作
さいほう教室プロジェクト ・フェルトを使って楽しむ	



今回のプロジェクトは暑い中ですが、地域の高齢者の方、保護者の方、そして

幼稚園の帰りの親子連れと幅広い世代の方に足を運んでいただきました。子どもたちも緊張しながらもなんとか対応しようとしていましたが、そのぎこちなさが参加者にも伝わってしまったのではと思います。これからどう改善していくか楽しみです。その成長の姿を地域の方と一緒に見ていきたいと思っています。(6年の担任の先生たちはヒヤヒヤだったのではと思いますが、活動が始まったら子どもたちを信じて、任せて、支えるメダカの学校ですね。)

(文責：北本)